



奈良県感染症情報

令和8年 第15週(4月6日～4月12日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健環境研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- ゴールデンウィークに海外へ渡航される方へ
- 病原体(ウイルス)検出情報(令和8年3月)
- ARI病原体検出情報(令和7年18週～令和8年13週)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	7.13	(5.71)	➡	➡	➡	⬆
2	A群溶連菌咽頭炎	1.96	(2.71)	⬇	➡	⬇	⬇
3	インフルエンザ	1.38	(3.17)	⬇	⬇	⬇	⬇
4	RSウイルス感染症	0.71	(0.50)	➡	⬇	↗	⬇
5	突発性発しん	0.50	(0.25)	⬆	↗	⬆	⬆⬆

発生状況: **大流行** **流行** やや流行 **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **⬆⬆**急増、**⬆**増加、**↗**やや増加、**➡**横ばい、**⬇**やや減少、**⬇**減少

◆ 県内概況 ◆

第15週の感染性胃腸炎の定点当たり報告数は7.13と、前週(5.71)から増加しており、特に中和保健所管内西部地域(14.20)、郡山保健所管内(9.20)で高い値を示しています。

A群溶連菌咽頭炎の定点当たり報告数は1.96と、前週から減少していますが、中和保健所管内西部地域(4.60)では、前週から1.28倍増加しており、今後の動向に注意が必要です。

全数把握対象疾患では、破傷風の報告が1件ありました。破傷風は、破傷風菌が産生する毒素によって引き起こされる感染症です。主に傷口に菌が入り込んで感染を起こし毒素を通して、さまざまな神経に作用します。口が開き難い、顎が疲れるといった症状に始まり、歩行や排尿・排便の障害などを経て、最後には全身の筋肉が固くなって体を弓のように反り返らせたり、息ができなくなったりし、亡くなることもあります。予防には予防接種が最も有効で、正しく接種を行うと免疫が10年間持続します。

◆ ゴールデンウィークに海外へ渡航される方へ ◆

世界では麻しん(はしか)や蚊媒介感染症(デング熱、チクングニア熱)など、注意が必要な感染症が流行しています。最新の海外の感染症情報や予防方法は、厚生労働省検疫所ホームページ(FORTH)

(https://www.forth.go.jp/news/20220722_00001.html)で確認することができます。渡航先の状況や滞在中の計画に応じた適切な感染予防を心がけてください。

◆ 病原体(ウイルス)検出情報(令和8年3月) ◆

*ウイルス分離同日での集計結果

検出病原体	北部	中部	南部	その他	臨床診断名
アストロ	3				感染性胃腸炎(3)
ノロ GII.4	3	6			感染性胃腸炎(9)
ノロ GII.17	2	2			感染性胃腸炎(4)
アデノ 41	1	2			感染症胃腸炎(3)

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 8 年 第 15 週 4 月 6 日 ~ 4 月 12 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ/COVID-19定点数	42	11	9	9	9	4	
インフルエンザ	58 (1.38)	13 (1.18)	8 (0.89)	5 (0.56)	31 (3.44)	1 (0.25)	
新型コロナウイルス感染症	21 (0.50)	5 (0.45)	5 (0.56)	4 (0.44)	4 (0.44)	3 (0.75)	
小児科定点数	24	6	5	6	5	2	
RSウイルス感染症	17 (0.71)	1 (0.17)	3 (0.60)	6 (1.00)	6 (1.20)	1 (0.50)	
咽頭結膜熱	5 (0.21)		1 (0.20)	1 (0.17)	2 (0.40)	1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	47 (1.96)	10 (1.67)	12 (2.40)	2 (0.33)	23 (4.60)		
感染性胃腸炎	171 (7.13)	20 (3.33)	46 (9.20)	30 (5.00)	71 (14.20)	4 (2.00)	
水痘	4 (0.17)	1 (0.17)	1 (0.20)		2 (0.40)		
手足口病	4 (0.17)		1 (0.20)	1 (0.17)	2 (0.40)		
伝染性紅斑	1 (0.04)				1 (0.20)		
突発性発しん	12 (0.50)		4 (0.80)	1 (0.17)	6 (1.20)	1 (0.50)	
ヘルパンギーナ							
流行性耳下腺炎							
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	4 (0.40)		1 (0.33)	3 (1.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)					1 (1.00)	
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	1 (0.17)				1 (1.00)		

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核1件(奈良市1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症1件(奈良市1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(中和1) 多剤耐性緑膿菌感染症1件(郡山1) バンコマイシン耐性腸球菌感染症1件(中和1) 梅毒1件(奈良市1) 破傷風1件(奈良市1)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	2	新型コロナウイルス感染症	3
---------	---	--------------	---

❖ 急性呼吸器感染症 (ARI) ❖

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部						
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野								
定点数	42	11	9	9	9	4							
急性呼吸器感染症	1329 (31.64)	234 (21.27)	270 (30.00)	354 (39.33)	395 (43.89)	76 (19.00)							
年齢別													
年齢	0歳	1~4	5~9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計
男	56	344	105	28	10	21	11	21	17	25	17	15	670
女	64	285	107	21	12	31	26	28	20	23	25	17	659

❖ 第15週のトピックス ❖

麻しんの発生に関するリスク評価等について(厚生労働省 HP)
<https://www.mhlw.go.jp/content/001689927.pdf>

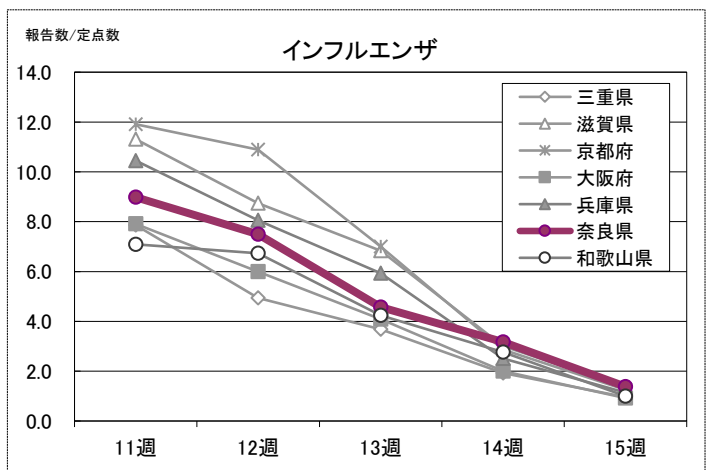
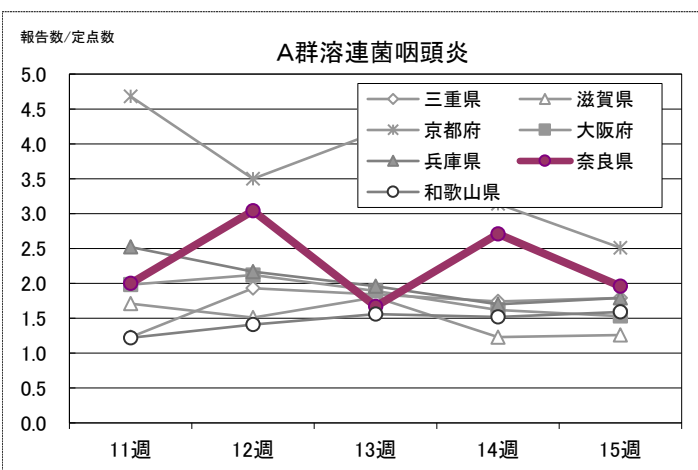
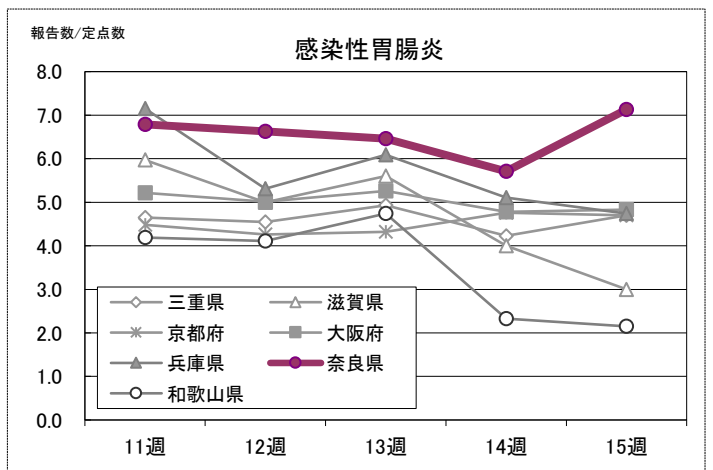
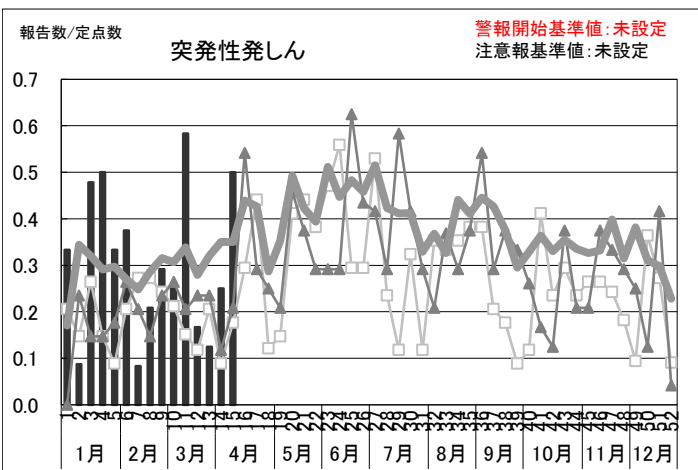
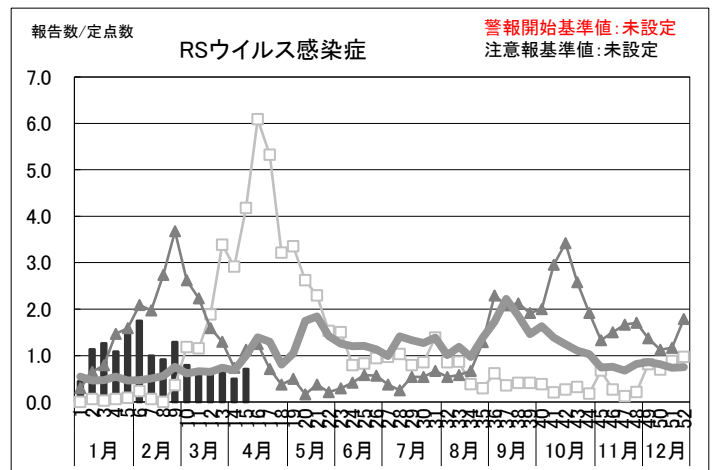
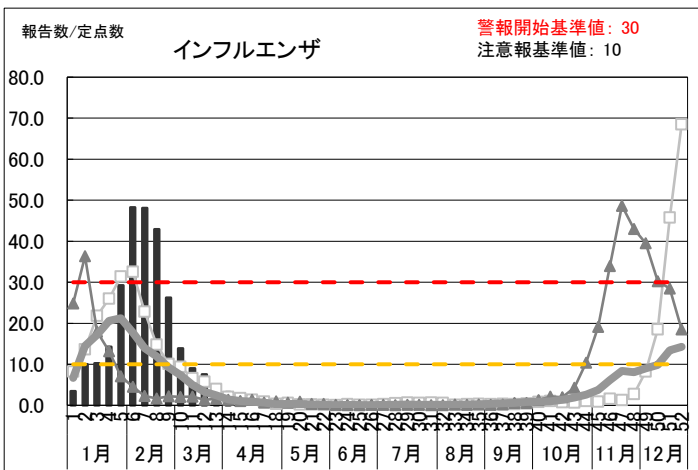
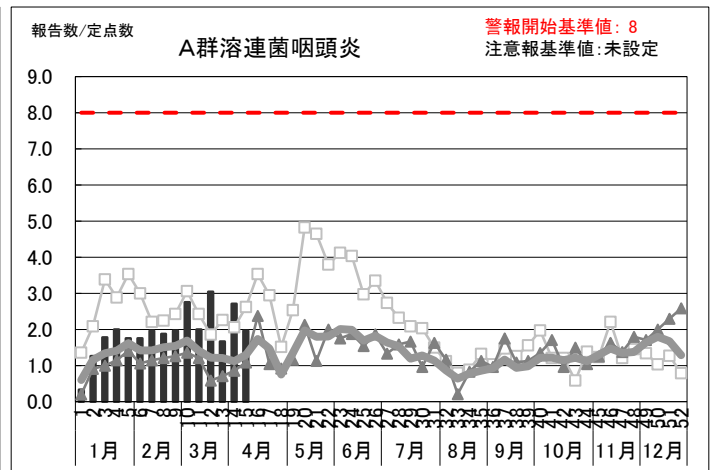
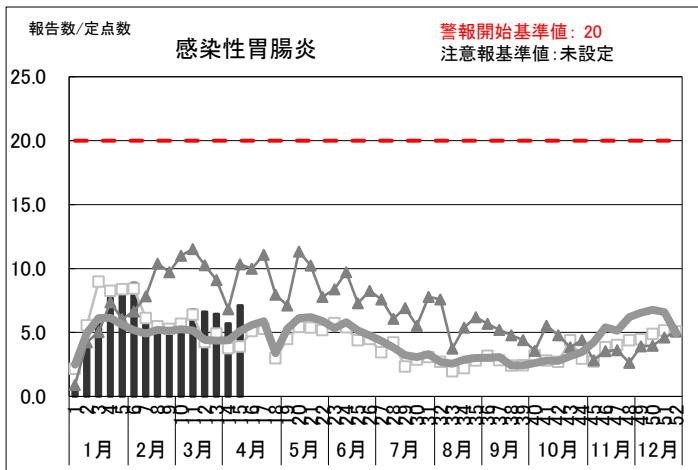
上段:報告数 / 下段:定点当たり報告数 報告数÷定点数

*データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

年齢別報告数

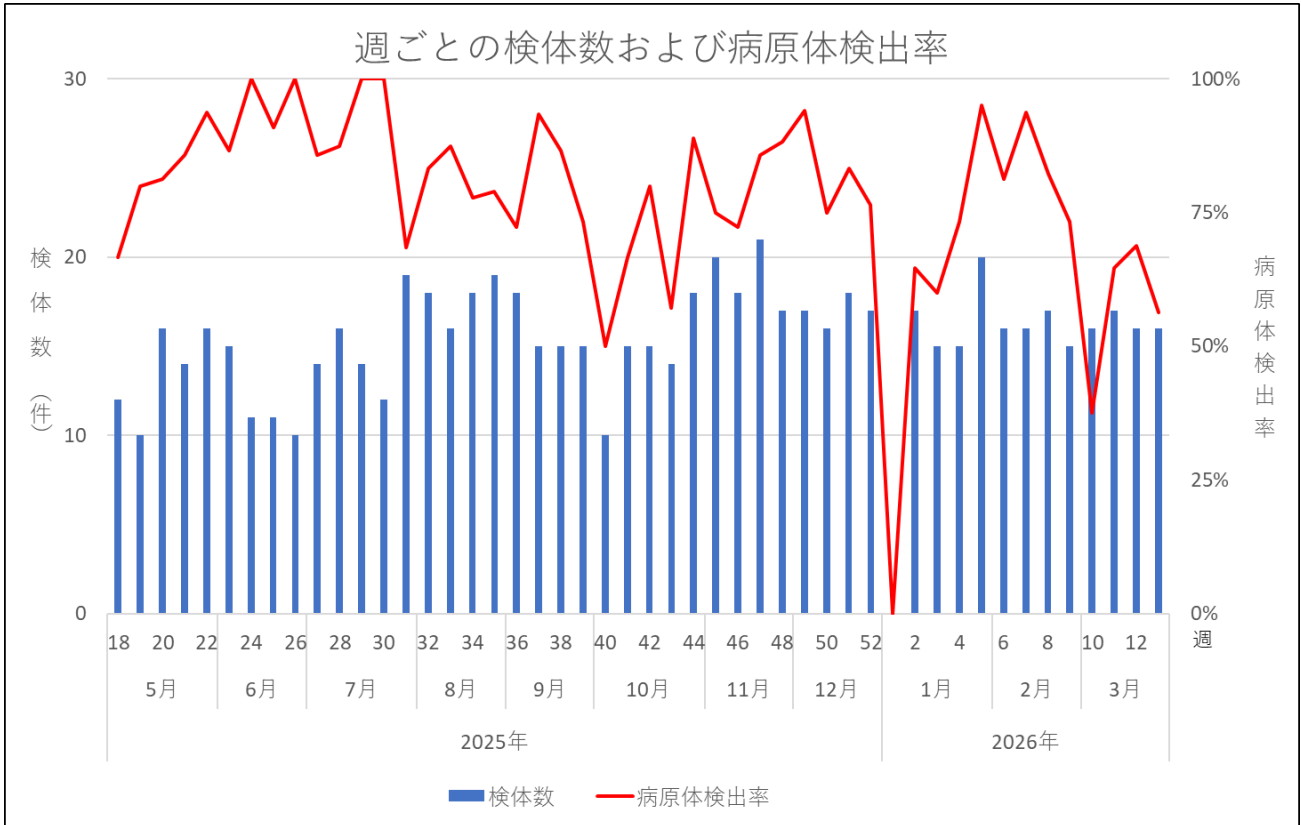
年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男		1	1	2	1	2	4	2	3		2	4	1	1				1			25	5757
	女		1					2	7	4	1	3	1	2	4	3	1	1	1			33	5518
新型コロナウイルス感染症	男			2				1					1						2		2	8	204
	女		1	2									1	1		3	1	1	1	2		13	267
RSウイルス感染症	男		5	5	1																	11	182
	女	1	3	1			1															6	156
咽頭結膜熱	男				2		1	1														4	56
	女				1																	1	42
A群溶連菌咽頭炎	男			3	2	4	4	5	5	3	4	2	1	1								33	417
	女				1	3	3	1	2	1	1	1	1									14	266
感染性胃腸炎	男	1	9	23	12	6	9	10	1	5	4	2	11	1	3							97	1175
	女	2	5	20	11	8	8	4		3	5	1	5	1	1							74	960
水痘	男							1					2									3	62
	女												1									1	43
手足口病	男			2																		2	7
	女			2																		2	7
伝染性紅斑	男								1													1	9
	女																						19
突発性発しん	男		2	4																		6	60
	女			3	1	2																6	44
ヘルパンギーナ	男																						2
	女																						2
流行性耳下腺炎	男																						3
	女																						4
急性出血性結膜炎	男																						2
	女																						
流行性角結膜炎	男															1							17
	女																2		1				4
細菌性髄膜炎	男																						2
	女																						1
無菌性髄膜炎	男																						5
	女																						6
マイコプラズマ肺炎	男			1																		1	11
	女																						8
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						3
	女				1																	1	1

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数



❖ARI 病原体検出情報(令和7年18週～令和8年13週)❖

●週ごとの検体数および病原体検出率



●週別病原体検出割合

